

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2012.01.30~02.03

記事の詳細は、情報検索サービス『キジサク』でご覧になれます

*記事は東京発行・最終版

CHINA

1月30日(月) □

■現地自動車メーカーから初受注
NTN / ハブベアリングなど

NTNは、中国の現地資本の自動車メーカーから初めてハブベアリングなど自動車部品を受注し、試作品の納入を始めた。現地大手軸受との合併で試作品を生産。6月には量産に移行する。(6面)

■『サイボーグ009』配信
石森プロ / 台湾で電子書籍

石森プロは、中国最大の携帯電話の通信サービスを提供するチャイナモバイルを通じ、同国で石ノ森章太郎氏のマンガ『サイボーグ009』の配信を始めた。台湾でも電子書籍の配信準備。(30面)

1月31日(火) □

■レアアースでモンゴルと合意
沖縄県日中友好協会

沖縄県日中友好協会が、レアアースを活用した事業について、主要産地である中国・内モンゴル自治区の対外友好協会と合意した。安定調達につなげるのが沖縄側の狙い。(3面)

■東洋ゴム、3月に合併設立
車向けウレタンシートクッション

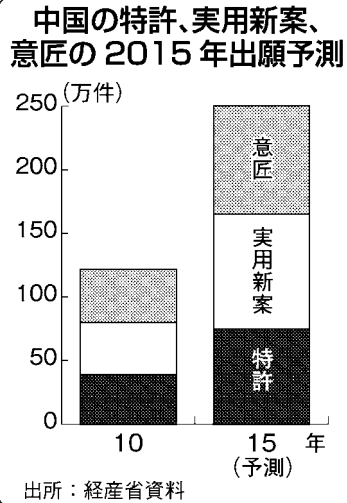
東洋ゴム工業は、3月に中国で自動車向けなどのウレタンシートクッションを製造・販売する合併会社「佛山東洋時利和汽車零件」を設立する。合併先は広東時利和汽車実業集団。(7面)

■日中韓の実用新案を比較
経産省が研究会 / 日系への訴訟警戒
経済産業省は、2012年度にも日本、中



2012年の香港経済は欧米の景気低迷などで厳しい先行きになりそうだ
(ブルームバーグ)

国、韓国がそれぞれ運用する実用新案制度を比較検討する研究会を立ち上げる。日系企業への訴訟の多発を警戒。中国の知財制度の整備を支援する。(2面)



■紙おむつ向け高吸水性樹脂増産
日本触媒 / 生産能力6万ト

日本触媒は、中国子会社で高吸水性樹脂(SAP)を増産する。張家港市の工場を増設する。生産能力を3万トから6万トに引き上げる。衛生用品メーカーの紙おむつ向け需要が急増。(14面)

2月1日(水) □

■鮮食食品加工、中国で自動化
イオン / 深圳・広州の店舗に供給

イオンは、中国で鮮食食品加工の自動化に着手する。深圳市と広州市の店舗に供給するための加工センターを6月にも設置。精肉を切り分け包装する工程の一貫自動ラインを導入する。(1面)

■不二越、中国組織を改正
現地調達・営業体制を強化
不二越は、中国の工場新設に合わせて

現地調達や営業体制の強化を目的に組織改正する。江蘇省張家港市内に油圧機器や工具など製造する工場を建設、工具や油圧の3事業部に専門組織。(2面)

■三菱重工、環境装置の販社
顧客・提携企業の支援を強化

三菱重工は、北京市に環境装置販売の現地法人「菱重環境環境技術服務(北京)」を設立した。ゴミ焼却設備や下水汚泥処理設備の需要増に対応し、顧客や提携企業への支援体制を強化。(6面)

■新日本工業、ロボシステム製販
天津 / 日系車関連向け

新日本工業は、天津市で工業用ロボットシステムの製造・販売を3月に始める。人件費の高騰による自動化ニーズや、日系自動車関連メーカー向けの現地調達の拡大に対応する。(6面)

■中国のユニホームをリサイクル
帝人 / 松山でポリ繊維に再生

帝人のグループ会社・南通帝人が中国でユニホームの循環型リサイクルを展開する。アサヒグループの中国2社で使用済みとなったユニホームを松山に運びポリエステル繊維として再生。(14面)

■靴やバッグ、無料で展示
皮革産業連合会 / 上海に開設

日本皮革産業連合会は、上海にショールームを開設する。国内の皮革メーカーが靴やバッグなどの自社製品を無料で展示できるスペースを提供する。中小企業と現地取引先の出会いの場に。(21面)

■東レ、中国で人工腎臓
年産600万本 / 保険需要に対応

東レと子会社の東レ・メディカルは、青島に中空糸を使った人工腎臓の新工場を建設する。透析機器工場の隣に60億円投資し建設。年産600万本規模。医療保険が進み需要増を見込む。(21面)

■製薬企業のデータ管理を支援
米クインタイルズ / 大連に拠点

米クインタイルズ・トランスナショナルは、大連に日本や中国、韓国などアジア向けのサービスサポート拠点を開設した。製薬企業の各種データ管理や製造販売後調査などを支援する。(21面)

■提携先工場に移転
サイトウティーエム / 一貫加工

サイトウティーエムは、中国の新永旭五金模具との業務提携を拡大する。サイトウの中国拠点を新永旭五金模具の工場内に移転し、プレスと切削の両加工の一貫体制を構築した。(28面)

2月2日(木) □

■チタン部品で北京に現法
SPF / 現地メッキ業者向け

SPFは、4月をめどに北京市にメッキ設備向けチタン部品の製造・販売の現地法人を設立する。現地メッキ加工業者が設備投資を活発化していることに対応。売上高約1億円を見込む。(7面)

■レアアース - 進む「脱・中国」
次世代ネオジム磁石開発

ハイブリッド車などエコカーの駆動用モーターなどに使われるネオジム磁石の中国依存度が、2013年に大幅に下がる見通し。ネオジムは使用量を半減できる磁石の量産が同年始まる。(10面)

■大連で廃タイヤのリサイクル
加藤商事 / 燃料油に再資源化

加藤商事は、大連市で廃タイヤのリサイクル事業に2013年初に乗り出す。リサイクル産業集積地に処理施設を設置。回収した廃タイヤを燃料油に再資源化、現地進出の日系企業に販売。(11面)

■「伊勢神宮 - 白川郷」中台にP R
「昇龍道」 / 中部運輸局など
中部運輸局と北陸信越運輸局は、伊勢

神宮や白川郷を縦断する観光ルートを「昇龍道」と名付けて国内外にPRする。中国や香港、台湾など中華圏からの観光客拡大を図る。(25面)

2月3日(金) □

■セキュリティラベル中国生産
三宅 / 本社工場のライン移設

三宅は、中国でセキュリティラベルを生産する。円高に対応する。販売提携の天馬と折半出資で上海に合併会社。本社工場の生産ラインを移設し、全量を三宅が買い取り世界で販売する。(8面)

■興銀リース、中国倍増180億円
日系自動車関連の設備投資狙う

興銀リースは、中国事業を強化する。新設の広州支店をテコに営業品目やエリアを広げる。広州周辺の日系自動車関連メーカーの設備投資を取り込む。2013年取扱高を2倍の約180億円に。(19面)

■筑水キャニコム、農機販売
12省に代理店 / 補助金も

筑水キャニコムは、農業機械の中国販売に乗り出す。中国生産が軌道に乗り、購入のための補助金制度も活用できる見通し。12省に代理店。年間売上高5億円を目指す。(25面)

●ひと.....

「クールよりシンプル」

「検索サービスは「クールよりシンプル」だ」と、中国の検索最大手・百度の駐日首席代表を務める陳海騰さん。百度と打ち込んでから0.0何秒でヒット。「技術者より製品企画部の方が発言権が強い。だから使い目線でシンプルなサービスができる」と説明。(30日=30面)



ASIA

1月30日(月) □

■アジア—欧州など12便運航
川崎汽船など / 台湾海運と拡充

川崎汽船などが所属する共同運航組織は、欧州航路において台湾海運会社のエバグリーンと大型コンテナ船でアジア—欧州航路8便、アジア—地中海航路4便のあわせて12便を運航。(22面)

■会員、100社突破
カンボジア日本人商工会議所

カンボジア日本人商工会議所の会員企業が、1月に100社を突破。日本貿易振興機構によると、1月だけで14社が入会、104社に。安価な労働力を求める進出する製造業が増えている。(30面)

■カンボジアとブラジルに拠点
海外不動産仲介 / スターツコーポ

スターツコーポレーションは、カンボジア・プノンペンとブラジル・サンパウロに不動産仲介をする現地法人を設立し、営業を開始した。海外不動産仲介拠点は14カ国22都市へ拡大。(30面)

■インドネシアで超大型建機修理
ヨシノハード

ヨシノハードは、超大型建設機械の保守・メンテナンスで9月をめどにインドネシアに進出、現地法人を設立する。日立建機の現地子会社から油圧シリンダーのメッキ処理などを担当する。(34面)

1月31日(火) □

■環境試験機器、韓国で生産
中国・北米は増強 / エスベック

エスベックは、環境試験機器の海外生産能力を増強する。FPD製造向け装置生産の韓国子会社で、環境試験装置生産。また中国、北米の生産拠場で設備更新や工場の拡張、増員を計画。(10面)

■電気化学、シンガポール拡充
スチレン系樹脂 / 価格決定権

電気化学工業は、価格決定権を移すなど、シンガポールでスチレン系樹脂事業の現地化を加速する。ポリスチレンに続き2種の樹脂を対象に。価格決定を迅速

にし、販売機会の損失を防ぐ。(14面)

■カプロラクタム、2月2900円
宇部興産 / 2カ月連続上昇

宇部興産は、ナイロン樹脂などの原料となるカプロラクタム(CPL)の2月のアジア向け価格を、1ト=約2900円で打ち出す。2カ月連続でプラス。主原料のベンゼンが160円上昇。(14面)

■パナソニック、インド5000億円
専売225店体制 / 薄型TV6割増

パナソニックは、2015年度にインドの売上高を5倍の5000億円に。2012年度に専売店を50店開設、合計225店に。薄型テレビの販売は6割増の約80万台を目指す。白物家電の工場を12月稼働。(1面)

日系電機大手のインド家電事業	
ソニー	薄型テレビ市場で首位。全国に販売網を持ち、11年度の液晶テレビ販売150万台以上に
日立アプライアンス	高級ルームエアコンで高シェア。普及価格帯を投入し中間層取り込みへ。サポート拠点拡充
東芝	11年6月から薄型テレビ現地生産。停電時でも視聴可能なバッテリー搭載の液晶テレビ好調
三菱電機	11年秋にルームエアコンの技術センター設置。設計業者や据え付け業者を教育しサポート拡充
シャープ	家電、事務機の販売・サービス網を一元化し、主要都市中心に全土をカバーする体制を構築

■アジア太平洋地域、顕著に増加
出張関連費用 / 今年の予測

世界の航空運賃、宿泊料金などの出張関連費用は上昇傾向。とくに経済成長の高いアジア太平洋地域は顕著に増える。2012年の「世界の出張予測」をアメリカン・エクスプレスがまとめた。(23面)

■SBI、インド社とファンド
中・小型の上場企業に投資

SBIホールディングスは、インドの金融大手・エーデルワイス・フィナンシャル・サービスズと共同で、インドの有望な中・小型の上場企業に投資するファンドを設立する。1億ドル出資。(25面)

2月1日(水) □

■キャノン、フィリピンに新工場
モノクロ普及機 / 世界に供給

キャノンは、フィリピンにレーザーブ

リンター工場を新設する。180億円投資。主にモノクロの普及機を製造し、OEM先を含めて全世界へ供給する。2013年に操業。(2面)

■ハイトエンで骨格部品
東プレ / 日産の中国生産向け

東プレは、中国で高張力鋼板(ハイトエン)を使った車体骨格部品を量産する。中国・宝钢集団が初めて供給するハイトエンを採用。日産自動車現地生産する大型セダン向けに供給する。(5面)

■ホンダ、印第2工場の建設再開
現地での需要増に対応

ホンダは、リーマン・ショックを受けて中断していたインドの4輪車組立工場(第2工場)の建設を再開する。現地での需要増に対応。部品供給元のタイ工場稼働にめどがついた。(5面)

■韓国LG電子と水処理合併
日立プラントテクノロジー

日立プラントテクノロジーは、韓国LG電子と水処理事業の合併会社を設立。本社はソウル市に。LGの韓国営業網を生かし、水処理機器の販売から上下水道事業の運営事業を手がける。(7面)

■台湾で銅製ボンディングワイヤ
田中電子 / 月間1億枚

田中電子工業は、台湾に銅製ボンディングワイヤを製造する子会社を全額出資で設立する。銅表面にパラジウムを皮膜させたワイヤ。月間1億枚を目指す。高価な金製からの代替が進む。(14面)

■韓国でタッチパネルのフィルム
信越ポリマー / 月産10万枚

信越ポリマーは、曲面形状や大型パネルに対応できるタッチパネル向け透明導電フィルムを開発した。韓国で10万枚換算で月産10万枚体制。表面抵抗は80オーム以下でITOフィルムよりも低い。(14面)

■SBI、マレーシア大手と提携
オンライン取引システム相互接続

SBIホールディングスは、マレーシアのOSKインベストメントバンク・プルハドと提携し、オンライン取引システムの相互接続など顧客の取引機会拡大で協業する。(25面)

■三国機械、マレーシアに現法
機械システムを販売・保守

三国機械工業は、マレーシアで回転機器の販売や圧縮機ユニットなど機械シス

テムのメンテナンスを始める。クアラルンプールに現地法人。インドネシアやマニラにも広げる。(28面)

2月2日(木) □

■ビヨンス、タイで生産
月産能力 / 変速機部品9万個など

ビヨンスは、タイ・ラヨーン県で変速機部品の生産を10月に始める。ASEANや北米の日系自動車メーカーに納入。月産能力(2014年)は変速機部品9万個、サスペンション部品40万個。(5面)

■サタケ、韓国企業と提携
コメ加工機械最大手 / 生産など5項目

サタケは、韓国最大手のコメ加工機械メーカー・デウォンGSIと包括的提携契約を結んだ。技術・製品開発、生産・調達、販売・宣伝、アフターサービス、物流の5項目。(6面)

■名古屋特鋼、インドネシア現法
車部品金型 / 和田山精機と共同

名古屋特殊鋼は、8月をめどにインドネシアで自動車部品向け金型を生産する。3月に鍛造用金型メーカーの和田山精機と共同出資して現地法人を設立。ジャカルタ市郊外の工場を賃借。(6面)

2月3日(金) □

■ヤンマー、ベトナム農機に参入
低価格モデル開発

ヤンマーは、2013年度をめどにベトナムの農業機械市場に参入する。現地ではメコン地域を中心に普通型コンバインの需要が伸びている。現地ニーズに合わせた低価格モデルを開発する。(1面)

■アルパイン、タイでカーナビ
電子部品を製造の自社工場

アルパインは、タイで車載機器を生産する。バンコク東部にある電子部品を製造する自社工場に、カーオーディオやカーナビシステム生産設備を導入し2012年内にも立ち上げる。(3面)

■インドで金属ガasket生産
2輪・4輪 / 日本メタルガasket

日本メタルガasketは、3月をめどに、金属ガasketの生産でインドに進出する。現地合併会社を設立。日系や現地資本の2輪車・4輪車メーカーの旺盛な需要に対応する。(5面)

■宇野、ベトナムに販社
精密測定機器 / 日系向け

宇野は、ベトナムに精密測定機器を販売する100%出資の現地法人を開設した。現地に進出している日系企業を中心に技術支援やアフターサービス体制を強化。初年度に売上高1億円。(7面)

■出光、有機ELで戦略的提携
台湾AUOと / スマホ向けなど

出光興産は、台湾の液晶パネルメーカー、AUOオプトロニクスと有機ELで戦略的提携。ディスプレイに関する保有特許の供与を検討。スマホ向け中小型や大画面テレビへの普及を狙う。(10面)

■インドネシア・英銀と提携
横浜銀行 / 東南アジア17国・地域に

横浜銀行は、インドネシアのバンク・インターナショナル・インドネシア、英スタンダードチャータード銀行の2行と包括的業務提携。東南アジアなど17の国と地域で資金調達や資金決算。(28面)

タイ洪水

■カシオ、タイ工場閉鎖
「Gショック」 / 年内に代替工場

カシオ計算機は、洪水で2011年10月から操業を停止している現地の腕時計工場を閉鎖する。「Gショック」などを生産。代替の新工場をタイの別地域に設け、年内に移転させる。(30日=1面)

タイ洪水の被害を受けた主な日本企業の決定と検討	
カシオ計算機(オウナコン工業団地)	腕時計を生産。11年10月から停止中。日本と中国で代替生産を実施。閉鎖し、タイに新工場の設置を検討する
NECトーキン(オウナコン工業団地)	キャパシタなどを生産。11年10月から休止。閉鎖し、バンコク東のウェルグロウ工業団地に新工場を取得する
アピックヤマダ(ロジャナ工業団地)	リードフレーム、金型を生産。11年10月から休止。閉鎖を決定
三洋半導体(ロジャナ工業団地)	11年10月に停止。閉鎖を決定

今回は -
13日(月)は新聞休刊日ですので、「中国・アジア ダイジェスト」面の今回は20日(月)に掲載します。

洪水被害が二度と発生しないように
する対策が必要(ブルームバーグ)



■タイ洪水、再発防ぐ
JICA / 当局と計画見直し

JICAは、タイの洪水被害の再発を防止するための「チャオプラヤ川洪水対策マスタープラン」の見直しを加速。2011年の経験を踏まえ、洪水被害が二度とおこらないようにする。(30日=30面)

■ホンダ、3月末に生産再開
4輪車工場 / 4月初めフル生産

ホンダは、洪水で操業を停止しているタイの4輪車工場を、3月末に生産を再開する。車両組立工場は3月下旬に再開し4月初めフル生産。エンジン工場のみ再開までしばらく時間。(1日=5面)

■ヒカリ、下旬に操業再開
日系向けF Aライン生産

ヒカリは、洪水で被災したタイ子会社のヒカリテックで、日系の自動車や家電メーカー向け工場F Aラインの開発・生産・メンテナンス業務を2月下旬をめどに再開する。(1日=7面)

■JVCケンウッド、一部再開
監視カメラ / 浸水回避の建物2階

JVCケンウッドは、停止していたオウナコン工業団地内のタイ工場を生産を一部再開した。浸水しなかった建物の2階で監視カメラや業務用レコーダーなどの生産を開始。(2日=8面)

monochannel

企業チャンネル

固有の技術と製品で存在感を示す日本のものづくり企業。各社各種の得意先と工場を巡る企業の中から、貴社にとって選りすぐりの企業が見つかります。

特集チャンネル

ものづくりを取り巻くさまざまな切り口でお役立ちコンテンツを掲載。話題のイベントや個別業界などにスポットを当てた企画で、ビジネスの動きが読み取れます。

読み物チャンネル

インタビュー・レポート・コラム。ものづくりに関する最新の視点と課題を読み物タビタビで掲載。掲載取り締まりは1日読み切り記事のなかには、発見と学びの宝庫が隠れています。

教育イベントチャンネル

ものづくりに関する全国各地のイベント・セミナー情報を掲載。無料イベントを含む情報入力を通じて、貴社の情報価値をアップワークを高められます。

専門・技術チャンネル

ものづくりを支える多様な技術と専門技術を幅広く紹介。業界や製品に特化したポイント解説で、貴社のインテリジェンスが深まります。

地域チャンネル

全国各地のものづくり企業を地域単位で紹介。地場産業などその地域ならではの個性豊かな企業が見つかります。

ものづくりビジネスに関するお役立ちコンテンツを集めた
日刊工業新聞社が運営する情報サイトです。

日刊工業新聞社

電子メディア事業室

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1

TEL. 03-5644-7090

http://mono-ch.nikkan.co.jp/m/

mono-ch@nikkan.co.jp